



平成27年5月1日
国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所

三河の生命線を守って10年 ～中山水道航路開通から10年～

1. 概要

中山水道は三河湾の湾口部に位置し、三河湾諸港へ出入りする海上交通の要衝ですが、浅瀬や暗礁が点在するため、大型船舶の航行が制限されていました。

また、三河湾、伊勢湾に出入りする船舶が合流・分流する地点であるとともに、伊勢湾内屈指の好漁場であるため数多くの漁船が操業している場であり、海難事故の危険性が高い海域とされていました。

中部地方整備局は、大型船舶の航行制限の緩和や、航行船舶の安全性を確保するため、平成11年度から6年をかけて、幅800m、長さ3000m、深さ14mの海のバイパス整備を行いました。また、工事により発生した良質な浚渫砂は三河湾の干潟・浅場造成、有機汚泥の覆砂として有効活用され、海域環境の改善に貢献しました。

整備されてから10年経過した今、海上交通の安全性・効率性の向上を通じて、三遠南信地域の玄関口としての三河湾と背後地域の発展に重要な役割をはたしています。

中山水道航路の現状や効果などについて、3回に分けてお知らせする予定です。今回は、中山水道航路の現状について、お知らせします。

2. 中山水道航路 整備期間

平成11年4月～平成16年8月(竣工記念式典:平成17年3月)

3. 位置



三河湾内港湾位置図

愛知県田原市伊良湖町地先

4. 事業概要等について

別紙

5. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、豊橋市政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

6. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 三河港湾事務所 副所長 老平(おいだいら)、企画調整課 田村(たむら)

Tel 0532-32-3252 Fax 0532-32-5049

三河の生命線を守って10年

～ 中山水道航路開通から10年 ～

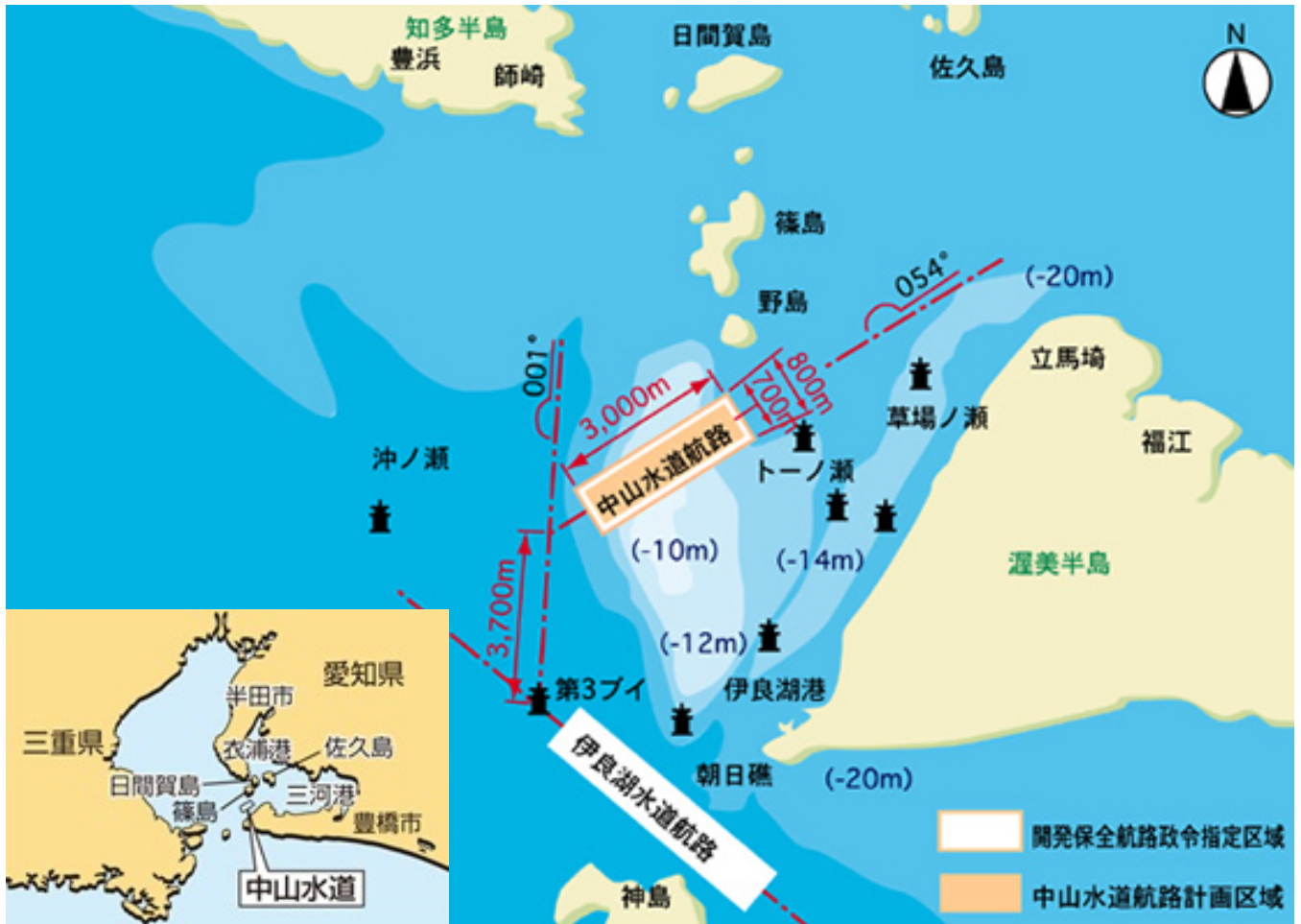
○中山水道航路とは

中山水道は三河湾の湾口部に位置し、三河湾諸港へ出入りする海上交通の要衝ですが、浅瀬や暗礁が点在するために大型船舶の航行が制限され、スムーズに運行することができない状況でした。

また、周辺海域は、三河湾、伊勢湾に出入りする船舶が合流・分流する地点であり船舶が複雑に航行する海域であるとともに、伊勢湾内屈指の好漁場であることから、数多くの漁船の操業の場であり、海難事故の危険性の高い海域とされていました。

特に中山水道を通過する多くの船舶は、三遠南信地域の玄関口としての三河港の発展に重要な役割を果たしており、中山水道は東三河地域経済の生命線とも言えます。

このことから、中山水道航路の整備が求められ、平成元年に開発保全航路として中山水道航路が政令指定されました。



【中山水道航路の諸元】

深さ：水深14m

幅：700m(800m)

長さ：2,900m(3,000m)

※ ()は開発保全航路として指定された範囲

※ 開発保全航路とは

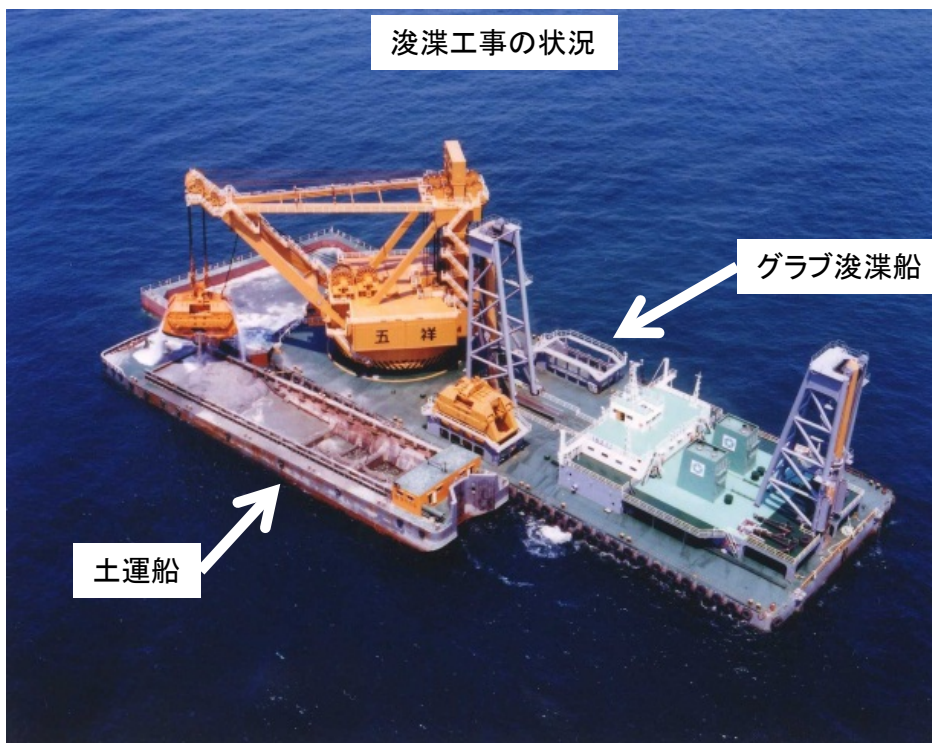
開発保全航路とは、「船舶の交通を確保するため開発および保全に関する工事を必要とする航路」のことで、環境の保全および貴重な天然資源の保存、漁業との調整等に配慮しつつ、その区域は政令で定めます。

なお、全国では中山水道航路の他、浦賀水道航路、備讃瀬戸航路、関門航路など全部で16航路が指定されています。

○事業経緯

平成元年に開発保全航路に指定されて以降、各種の調査を実施するとともに、漁業補償交渉などを経て平成9年に漁業補償契約が調印されました。

平成11年度から航路部分を掘り下げる浚渫工事を実施し、平成16年度に無事完了しました。浚渫工事から発生した土砂は、良質な「砂」であったため、三河湾の環境改善(干潟・浅場の造成等)に活用しました。



○維持・管理

中山水道航路の整備完了後(平成17年度以降)は、自然条件による土砂の堆積状況を把握するための管理測量や、航路の四隅に設置された保全標識の運用及び管理など、航路保全のための業務を実施しています。

また、航路内の違反行為(不法投棄、船舶の放置、不許可による水域占用や土砂採取等)を未然に防止・抑制するため、カメラによる監視や監視パトロールも行っています。

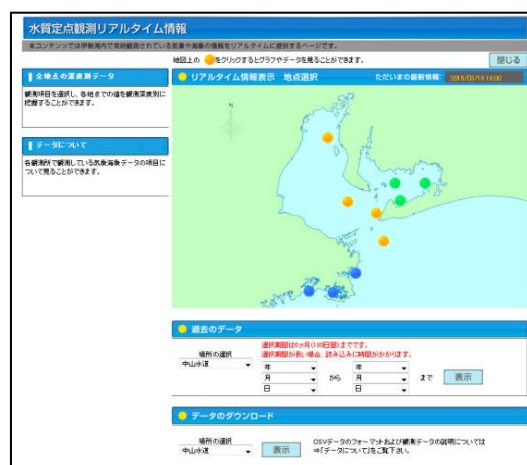
その他、保全標識に設置された観測機器によって水質の定点観測が常時行われており、水温、塩分、溶存酸素、流速などのデータが、伊勢湾環境データベース(webサイト)でリアルタイムに配信されています。



保全標識



監視パトロールの様子



伊勢湾環境データベースの水質定点観測情報

【上記サイトのURL】
http://www.isewan-db.go.jp/real_web/REAL_WEB_buoy/PointSelect/Index.asp